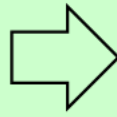


## 土地改良事業を契機とした牧草の効率的な生産

### 経営体の概要

経営開始当初（昭和50年代）  
 基幹作物：さとうきび 10.0ha  
 経営面積：10.0ha  
 飼養頭数：（繁殖）約10頭



現在（平成30年）  
 基幹作物：牧草 14.0ha  
 経営面積：14.0ha  
 ※ 牧草は自給用に生産されており、肉用牛に給餌。  
 飼養頭数：（繁殖）160頭、（肥育）50頭

### 取組の経緯と経営転換のポイント等

本経営体は、当初さとうきびと小規模な肉用牛（繁殖）との複合経営体であったが、昭和50年代に行われた基盤整備をきっかけに、段階的にさとうきびから牧草生産に転換し、現在では肉用牛（繁殖・肥育）専業の経営体となっている。

県営大浦川地区関連事業により平成11年度にスプリンクラーが整備されたことから、牧草への計画的なかん水が可能となり、従前の天水利用と比較して土地利用効率が1.5倍となり牧草の生産量が大幅に増加した。

### 営農改善のポイント

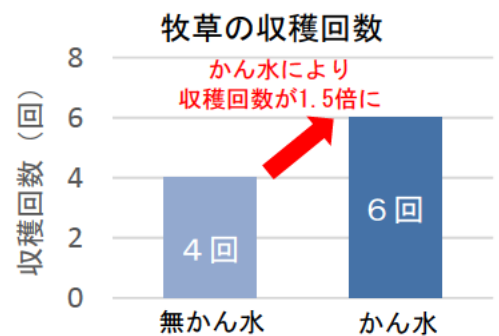
#### ①作物の変化

畑地かんがい施設の整備により、さとうきびから牧草へと栽培作物が変化している。

#### ②単収・品質の向上

無かん水（天水）によるほ場では年4回の収穫となるが、畑地かんがい施設を整備したほ場では、採草後にスプリンクラーで計画的にかん水をするすることで、再生や発芽を促し、年6回の刈取りが可能となっている。

また、あらかじめかん水した後に施肥することで、肥効の向上もみられる。



### 事業概要

事業種：国営かんがい排水事業  
 関係市町：石垣市  
 受益面積：4,338ha  
 事業期間：平成26年度～  
 事業目的：畑地かんがい、用水改良  
 主要工事：地上ダム5箇所  
           頭首工 3箇所  
           揚水機場6箇所  
           用水路 新設50km、改修55km  
           その他 中央管理所他

位置図（沖縄県）



### <局問い合わせ先>

沖縄総合事務局  
 農村振興課 地域資源係  
 電話：098-866-1652  
 （内線：83335）

（平成30年調査時点）